

いつも笑顔 光り輝く子ども 国府小学校

校長 石村 和彦

ようこそ、和泉市立国府小学校のウェブサイトへ。

私たちの学校は、明治6年11月6日に創立された学校です。今年、創立149周年をむかえます。通常学級22学級、支援学級9学級、通級指導教室1学級で約750名の児童が学び、関係教職員は63名です。

学校のある和泉市は、大阪府の南部にあります。北側に中世の商業都市堺市、南側にだんじり祭りで有名な岸和田市があります。

校区は、和泉市の北部にあり、和泉市役所の周辺にあります。井ノ口町と府中町、繁和町、肥子町、そして和気町と泉大津市東豊中町の一部から児童が通学しています。学校の北にJR阪和線の和泉府中駅、東に和泉市立国府幼稚園、和泉市教育センター、和泉総合医療センターがあります。南に榎尾川が流れています。古くからの集落と新しく開発された住宅地と大型集合住宅が混在しています。8月には校区納涼まつりが開催され、10月には校区でもだんじり祭りが行われます。

学校のプールの東側、国府幼稚園との間の南北の道が平安時代から熊野参詣でにぎわった小栗街道(別名:熊野街道)です。この街道は、京都から大阪を通って和歌山県南部の熊野三山(熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社)への参詣に利用されました。浄瑠璃の小栗判官にちなんで小栗街道とよばれます。校区の街道沿いなどには、小栗判官の妻、照手姫にちなんで『いずみいのちの森ロード』として、素焼きの鉢でハナモモ(照手姫・照手桃・照手白・照手赤)がそれぞれのおうちの前で育てられています。

この地域は、約20年前から『子どもを犯罪から守る国府モデル地区』として子どもの安全確保に対する意識を高めてきました。多くの方の暖かいご支援と保護者の皆さんの力強い協力を得て、児童と教職員が楽しく学ぶ学校です。